

送りがな

漢字を訓読みするときに、送りがなが必要になるものがあります。

送りがなは、文の意味や訓読みの読み方を、はっきりさせるはたらきがあります。

◎ 漢字の読み方は同じで、送りがながちがうもの

加…加える(くわえる)・加わる(くわわる)
改…改める(あらためる)・改まる(あらたまる)
建…建てる(たてる)・建つ(たつ)
照…照る(てる)・照らす(てらす)・照れる(てれる)
続…続く(つづく)・続ける(つづける)
飛…飛ぶ(とぶ)・飛ばす(とばす)
変…変わる(かわる)・変える(かえる)
満…満ちる(みちる)・満たす(みたす)

◎ 漢字の読み方も、送りがなもちがうもの

下…下がる(さがる)・下る(くだる)・下りる(おりる)
覚…覚える(おぼえる)・覚める(さめる)
苦…苦しい(くるしい)・苦い(にがい)
細…細い(ほそい)・細かい(こまかい)
治…治める(おさめる)・治る(なおる)
新…新しい(あたらしい)・新た(あらた)
通…通る(とおる)・通う(かよう)
冷…冷たい(つめたい)・冷える(ひえる)・冷ます(さます)

次の（ ）にあてはまる送りがないを、あとの
答えよう。ただし、記号は一回しか使えません。

の中から選び、記号で

- ① 鳥が大空を飛（ ）。
- ② ボールを遠くへ飛（ ）。
- ③ 新しく習った漢字を覚（ ）。
- ④ 朝早く目が覚（ ）。
- ⑤ 駅前に新しいビルを建（ ）。
- ⑥ 空き地に家が建（ ）。
- ⑦ リンゴのねだんが下（ ）。
- ⑧ 自転車で長い坂道を下（ ）。
- ⑨ 駅の階だんを下（ ）。

⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①

ア しい イ える ウ ばす エ める
オ る カ たい キ てる ク りる
ケ がる コ っ サ ける シ ぶ

次の――線の送りがなが正しければ○を、まちがっていれば、正しい送りがなを書こう。

- ① 妹といっしょに学校に通う。
- ② 最後まで続けることが大切だ。
- ③ 水に少量の塩を加わえる。
- ④ 新らしいノートとえん筆を買う。
- ⑤ 冷たい飲み物を注文する。
- ⑥ クラスで、そうじのルールを改る。
- ⑦ 食後に苦い薬を飲んだ。
- ⑧ 秋になって葉の色が黄色に変わる。
- ⑨ 王様になって国を治さめる。
- ⑩ 灯台の光が暗い海を照す。

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①



次の（ ）にあてはまる送りがないを、あとの
答えよう。ただし、記号は一回しか使えません。

の中から選び、記号で

- ① 駅の階段を下（ ）。

② リンゴのねだんが下（ ）。

③ 自転車で長い坂道を下（ ）。

④ 駅前に新しいビルを建（ ）。

⑤ 空き地に家が建（ ）。

⑥ 鳥が大空を飛（ ）。

⑦ ボールを遠くへ飛（ ）。

⑧ 朝早く目が覚（ ）。

⑨ 新しく習った漢字を覚（ ）。

⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①

ア	つ							
オ	える							
ケ	しい							
		コ	カ	イ				
		める	ばす	わる				
		サ	キ	ウ				
		てる	がる	く				
		シ	ク	エ				
		りる	ぶ	る				



次の――線の送りがなが正しければ○を、まちがっていれば、正しい送りがなを書こう。

① クラスで、そうじのルールを改る。

② 王様になって国を治さめる。

③ 冷たい飲み物を注文する。

④ 妹といっしょに学校に通う。

⑤ 灯台の光が暗い海を照す。

⑥ 秋になって葉の色が黄色に変わる。

⑦ 新らしいノートとえん筆を買う。

⑧ 最後まで続けることが大切だ。

⑨ 水に少量の塩を加わえる。

⑩ 食後に苦い薬を飲んだ。

⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①



1 次の――線の読み方を、送りがなに注意して書こう。

① お茶を冷ましてから飲んだ。

② 外は寒くて体が冷える。

③ 坂を下ると、公園がある。

④ サルが木から下りてきた。

④	③	②	①

2 次の――線のひらがなを、漢字と送りがなで書こう。

① 弟の足のけががな^なおる。

② 転入生がクラスにくわ^わわる。

③ こまかい雨がふ^ふってきた。

④ 人からほめられて、て^てれる。

⑤ 朝、早い時間に目^めがさめる。

⑤	④	③	②	①



1 次の——線のひらがなを、漢字と送りがなで書こう。

① 人からほめられて、てれる。

② 転入生がクラスにくわる。

③ 朝、早い時間に目がさめる。

④ 弟の足のけががなおる。

⑤ こまかい雨がふってきた。

⑤	④	③	②	①

2 次の——線の読み方を、送りがなに注意して書こう。

① サルが木から下りてきた。

② 坂を下ると、公園がある。

③ 外は寒くて体が冷える。

④ お茶を冷ましてから飲んだ。

④	③	②	①

1 次の――線の送りがないが正しければ○を、まちがっていれば、正しい送りがないを書こう。

・年が改^①まると、新^②らたな気持ちで、
今年の目標を立てました。

・国語の漢字ならば、細^③い部分まで、
注意して覚^④ることが大切です。

2 次の□にあてはまる送りがないを書こう。

① しおが満□□と、魚が集まってきた。

② よう器を水で満□□。

③ 形を変□□と、長方形になる。

④ これは、色が変□□花だ。

⑤ 街灯が暗い道を照□□。

⑥ 太陽がさんと照□。

⑦ 照□□と顔が赤くなる。

④	③	②	①

⑦	⑥	⑤	④	③	②	①

1 次のへゝの漢字を使って、にあてはまる言葉を、漢字と送りがなで書こう。

① 野菜のねだんが。
〈下〉

② 図書館を計画がある。
〈建〉

③ 会社のルールを。
〈改〉

④ かぜで薬を飲む。
〈苦〉

④	③	②	①

2 次の――線のひらがなを、漢字と送りがなで書こう。

① 大空に赤い風船をとばす。

② 熱いシチューをさます。

③ 料理にさとうをくわえる。

④ 国王が天下をおさめる。

④	③	②	①

1 次の□にあてはまる送りがないを書こう。

① 妹は、四月から小学校に通□。

② 毎朝、このお店の前を通□。

③ 右に曲がると、細□道だ。

④ かれの説明は、かなり細□□。

⑤ 参加のじょうけんを満□□。

⑥ バラの花の香りが、部屋に満□□。

⑥	⑤	④	③	②	①

2 次の――線のひらがなを、漢字と送りがないで書こう。

① ここまで走ったので、息がくるしい。

② まっすぐな高速道路がつづく。

③ あたらしい友達ができた。

③	②	①